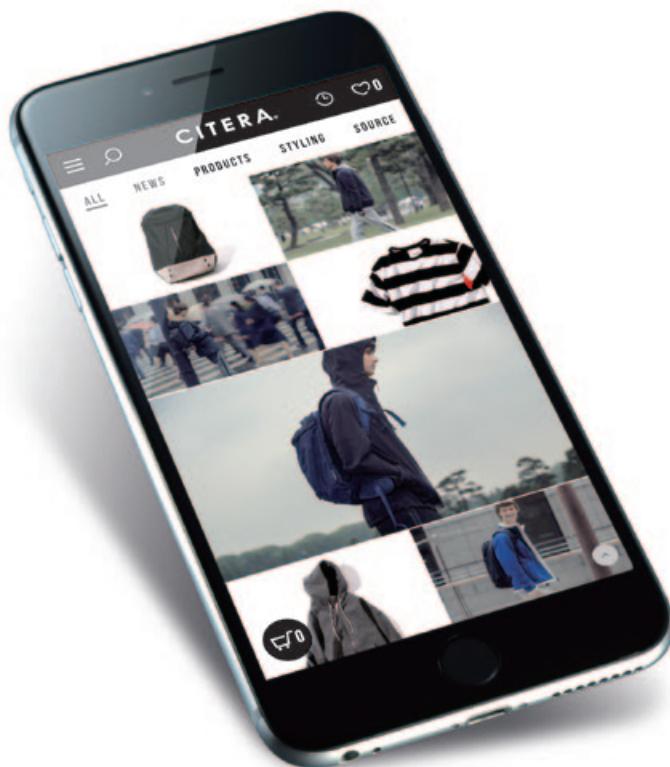


YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第70期 株主通信]



[株主の皆様へ]

「ハードからソフトへの変革」中期構造改革

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第70期株主通信(平成27年9月1日から平成28年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用環境等の改善が見られましたが、一方で、中国をはじめとする新興国経済の減速や、英国のEU離脱問題による影響等、海外経済の下振れがリスクとして顕在化し、先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、こうした環境が消費者の購買心理に与える影響は大きく、依然として予断を許さない市場環境となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは会社設立70周年に向けた中期構造改革を推進してまいりました。アパレル・流通業界における市場と環境の変化に対応するため、事業構造を根幹から見直し、「ハードからソフトへの変革」を実行しております。

販売面では、当社最大の基幹ブランドである「クロコダイル」を成長事業として位置付け、積極的な投資を行い、「集客の拡大」「利益の拡大」を目指してまいります。新規事業においては、新レーベル「CITERA[®] (シテラ)」が平成28年9月1日にスタートいたしました。これを筆頭に、WEBマーケティングによる独自のECプラットフォームを確立してまいります。また、平成29年春より、新たに商標権を総合商社と共同保有した「米国発ブランド」の展開を開始いたします。当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開も目指す等、事業シナジーを狙ったソフトへの投資により、新たなブランディング型ビジネスを構築してまいります。



取締役社長 盤若 智基

『中期構造改革』を推進中

平成28年5月26日に発表した中期構造改革について、当社は大きく経営の舵をきる決断をいたしました。「ハードからソフトへの変革」のもと5つの主要項目を実行しております。

【クロコダイル】基幹ブランド「クロコダイル」は、プレミア エイジ(60~75歳)をターゲットにしたコンテンツの開発やSNS・WEB対応といったソフトへの積極的な投資を行い、お客様が求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供してまいります。

【新規事業】オンライン ファッション レーベル「CITERA[®]」は、当社が得意とする機能素材をふんだんに用いたアクティブ・トランスファーウェアをテーマとし、グローバルに通用する商品カテゴリーをラインアップいたしました。SNSやWEB広告へ集中投資し、「ブランディングと「集客の拡大」を図ってまいります。

商標権を取得した「米国発ブランド」は、Eコマースを核にブランドを立ち上げ、ショールーミングスタイルのフラッグシップストア・卸・ライセンスでの展開を予定しております。また、日本のみならず東アジア地

域での商標権も取得し、グローバルな展開も見据えております。

【資産の有効活用】大阪本社事務所及び東京本社ビルの自用の一部等を賃貸スペースに変更し、共用資産から収益を生み出す賃貸用不動産に用途変更することいたしました。今後の不動産賃貸事業の収益拡大につなげてまいります。

【商標権を保有しない事業からの撤退】中期構造改革における経営戦略の見直しに伴い、エーグルインターナショナルSAとの現ライセンス契約を平成30年12月31日の契約満了前の平成29年2月28日をもって友好的に早期終了することで基本合意いたしました。

【早期退職優遇制度の特別募集】中期構造改革の実行に伴い、今後の事業規模に鑑み、早期退職優遇制度の特別募集を実施いたしました。

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

中期構造改革の推進等により販売費及び一般管理費が削減され、営業利益は大幅増益となりました。一方で資産の有効活用を目的とした不動産の用途変更の決議に伴う固定資産の減損損失や早期優遇退職制度の特別募集に伴う特別加算金を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は損失となりました。

■連結業績

- 【売上高】215億6千6百万円(前年同期比1.9%減)
- 【売上総利益率】46.1%(前年同期比1.5ポイント減)
- 【営業利益】3億3千8百万円(前年同期比46.7%増)
- 【経常利益】3億6千万円(前年同期比0.1%減)
- 【親会社株主に帰属する当期純損失】34億6千8百万円
(前年同期は、親会社株主に帰属する当期純利益1億1千1百万円)

■セグメント別

- 【繊維製品製造販売業】213億3千4百万円(前年同期比1.9%減)
- 【不動産賃貸事業】2億3千1百万円(前年同期比5.3%減)

■特別損失の計上

中期構造改革の実行により、39億5千3百万円の特別損失を計上いたしましたが、特別損失の大半はキャッシュ・アウトを伴わない固定資産の有効活用を目的とした減損損失であり、引き続き強固な財務基盤を維持しております。

- 【大阪本社及び東京本社ビル等を賃貸用不動産に用途変更することに伴う固定資産の減損損失】31億4千6百万円
- 【退店に伴う店舗の減損損失】2億4千7百万円
- 【早期退職優遇制度の特別募集に伴う特別加算金等】4億8千3百万円

■国内展開店舗 (※平成28年8月31日現在)

前期末より25店舗増加し、926店舗となりました。
直営・アウトレット店/38店舗 コーナー・FC店/888店舗

独自のブランディング型ビジネス構築による『集客の拡大』と『利益の拡大』

当社グループが進めてまいりました中期構造改革の真の目的は、お客様が求める“新しい価値”を“新しいつながり方”で伝え、未来に通用する独自のブランディング型ビジネスを構築することです。中期ビジョンに掲げた「ハードからソフトへの変革」に向けて戦略を転換し、「事業戦略」「投資戦略」「ワークスタイル変革」にフォーカスを絞った積極的な投資を行い、他社にはない当社の強みを生かした独自のブランディング型ビジネスの確立に努めてまいります。

■戦略の転換

平成28年から平成30年までの3年間を投資フェーズとし、フォーカスを絞った投資により、当社ならではの強みを伸ばします。
「事業戦略」自ら商標権を保有しエニアチブをとれる事業に集中することで腰を据えた事業投資が可能となり、自社のダイレクト事業に加え、ロイヤリティ収入を得ることも可能な立場となります。
「投資戦略」ブランディングや顧客獲得に必要なWEBマーケティング・販売促進費等に積極投資し、「集客の拡大」「利益の拡大」につなげてまいります。
「ワークスタイル変革」高い維持費のかかっていた旧大阪本社や石切倉庫などが長期安定型の賃貸物件に変わります。また、東西本社の移転や改装、自主管理型コーナーへのタブレット導入を通じ「コ

ミュニケーション・スピード・効率化」を重視し、戦略実行に適した環境を整え、優秀な人材の獲得・育成に努めてまいります。

■配当政策の基本方針

年間配当金12円以上を前提に、配当性向70%以上の安定配当を基本方針としています。

【次期の株主配当予定】1株当たり年間12円(中間6円、期末6円)

■株主還元と成長投資

当社は、株主資本の効率的運用及び収益性の追求の観点から、ROE(自己資本利益率)を重要な経営指標ととらえ、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

TOPICS

TOPICS 01



旅するプレミア エイジ「クロコダイル」

主ブランド「クロコダイル」の成長に向けた積極的な投資や新しい業態開発を推進。
旅行・健康・運動など趣味嗜好が明確な「プレミア エイジ層」に向け、お客様が求める
差別化された「新しい価値」を「新しいつながり方」で提供します。

3つの新ラインで新たなターゲット層へ
アプローチを拡大



【crocodile 3DAYS】
“Travel & Function”「旅をもっと快適に」がコンセプト。
様々な旅のシーンを快適にする、軽さ・撥水性・携帯性
など、機能性を意識したアイテムを取り揃え、
「2泊3日のワードローブ」を提案します。

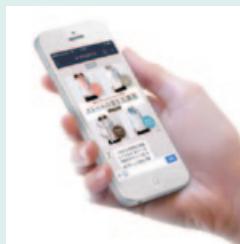


【crocodile Chic】
時代を超えて愛される上質なスタンダードアイテムや、
旬なエッセンスを効かせたアイテム。
自分らしさを大切にしている女性に向けて、
日常を豊かに彩るスタイリングを提案します。



【crocodile sports】
ゴルフライフシーンからタウンユースまで
着用いただける、爽やかで機能的、
そして上品なスポーツスタイルを
提案します。

LINE@など、SNSを活用したお客様との頻繁なコミュニケーション
により、「新しい価値」を提供中



TOPICS 02

資産の有効活用

大阪本社の移転をはじめ、資産の有効活用により安定した
収入を図るとともに、戦略実行に適した環境を整え、優秀な
人材の獲得・育成に努めます。



「ワークスタイル変革」をめざす新 大阪本社オフィス



TOPICS 03

CSR活動推進中

企業の社会的責任を果たすため、環境保全などの
CSR活動に積極的に取り組んでいます。



オフィス周辺のゴミ拾い



エコキャップ
回収活動



NEWS オンライン限定、アクティブ・トランスファー・ウェア「CITERA®」スタート

平成28年9月1日に新規事業「CITERA®」がスタート。

オンライン(エコマース)のみの販売という新たな試みでSNSや様々なデジタルツール、アプリケーションを通じて展開します。

9月1日には3日間限定スペシャル・リミテッド・ストアを表参道にてオープンしました。

1階では、iPadでECサイトが閲覧できるスペースやブランドのコンセプトをプレゼンテーションし、2階はフルラインアップのアイテムを実際に手に取ることができるショールーミングスペースとして展開。

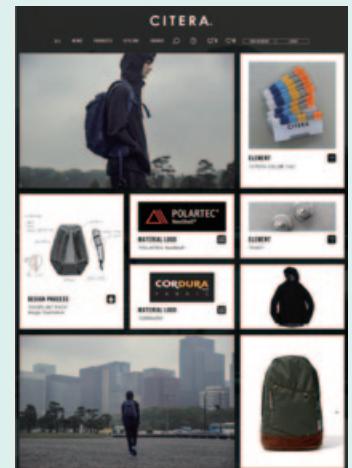
現品販売は行わず、オンラインサイトから注文し、後日受け取るという新しいスタイルは次世代の販売スタイルとして来場者や多数のメデイ

アから注目を集めています。

また9月10日には「VOGUE FASHION'S NIGHT OUT」で「CITERA®」スペシャルトークイベントをApple表参道にて開催、大反響を呼びました。



Apple表参道でのトークイベント



オンラインサイトTOPページ

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 平成28年 8 月31日現在	前 期 平成27年 8 月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	14,087,243	14,851,860
現金及び預金	9,140,312	4,150,431
受取手形及び売掛金	1,838,741	1,987,907
有 価 証 券	0	5,650,806
た な 卸 資 産	2,294,274	2,598,643
そ の 他	814,377	464,507
貸 倒 引 当 金	△ 464	△ 436
固 定 資 産	10,537,463	13,637,024
有形固定資産	7,144,178	10,144,504
無形固定資産	657,315	78,023
投資その他の資産	2,735,969	3,414,496
投資有価証券	2,317,808	2,295,711
差入保証金	153,581	1,003,023
そ の 他	293,737	135,097
貸 倒 引 当 金	△ 29,158	△ 19,336
資 産 合 計	24,624,706	28,488,884

科 目	当 期 平成28年 8 月31日現在	前 期 平成27年 8 月31日現在
負債の部		
流 動 負 債	5,519,531	5,150,600
支払手形及び買掛金	3,601,348	3,586,470
1年内返済予定の長期借入金	117,332	140,003
そ の 他	1,800,850	1,424,127
固 定 負 債	1,661,433	1,714,312
長期借入金	1,307,335	1,150,000
そ の 他	354,098	564,312
負 債 合 計	7,180,964	6,864,913
純資産の部		
株 主 資 本	17,082,933	20,813,694
資 本 金	4,917,652	4,917,652
資 本 剰 余 金	4,988,692	5,644,906
利 益 剰 余 金	7,183,170	10,907,511
自 己 株 式	△ 6,582	△ 656,376
その他の包括利益累計額	360,808	810,276
純 資 産 合 計	17,443,741	21,623,971
負 債 純 資 産 合 計	24,624,706	28,488,884

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年9月1日から 平成28年8月31日まで	平成26年9月1日から 平成27年8月31日まで
売 上 高	21,566,004	21,985,589
売 上 原 価	11,614,646	11,525,090
売 上 総 利 益	9,951,357	10,460,499
販売費及び一般管理費	9,613,125	10,229,954
営 業 利 益	338,232	230,544
営 業 外 収 益	103,034	155,103
営 業 外 費 用	80,421	24,321
経 常 利 益	360,845	361,326
特 別 利 益	53,564	114,804
特 別 損 失	3,953,376	173,233
税金等調整前当期純利益	△ 3,538,966	302,897
法人税、住民税及び事業税	58,119	150,277
法 人 税 等 調 整 額	△ 128,375	40,839
当 期 純 利 益	△ 3,468,711	111,780
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 3,468,711	111,780

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年9月1日から 平成28年8月31日まで	平成26年9月1日から 平成27年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,838	△ 542,792
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 278,798	△ 30,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 145,225	△ 386,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 66,563	31,152
現金及び現金同等物の増減額	△ 211,749	△ 928,323
現金及び現金同等物の期首残高	9,305,933	10,234,257
現金及び現金同等物の期末残高	9,094,184	9,305,933

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成27年9月1日から平成28年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	5,644,906	10,907,511	△ 656,376	20,813,694	469,146	△ 25,955	295,815	71,269	810,276	21,623,971
連結会計年度中の変動額											
剰 余 金 の 配 当			△ 255,630		△ 255,630						△ 255,630
親会社株主に帰属する当期純損失			△3,468,711		△3,468,711						△3,468,711
自 己 株 式 の 取 得				△ 6,419	△ 6,419						△ 6,419
自 己 株 式 の 消 却		△ 656,213		656,213	—						—
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	△ 221,659	△ 36,157	△ 154,796	△ 36,854	△ 449,468	△ 449,468
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 656,213	△3,724,341	649,794	△3,730,760	△ 221,659	△ 36,157	△ 154,796	△ 36,854	△ 449,468	△4,180,229
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	7,183,170	△ 6,582	17,082,933	247,487	△ 62,112	141,019	34,414	360,808	17,443,741

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年 8月31日現在	平成27年 8月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	13,357,829	14,042,979
固 定 資 産	10,949,171	14,019,285
資 産 合 計	24,307,000	28,062,265
負債の部		
流 動 負 債	5,515,441	5,178,265
固 定 負 債	1,710,336	1,785,582
負 債 合 計	7,225,778	6,963,848
純資産の部		
株 主 資 本	16,895,847	20,655,225
評価・換算差額等	185,374	443,191
純 資 産 合 計	17,081,222	21,098,417
負 債 純 資 産 合 計	24,307,000	28,062,265

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年 9月 1日から 平成28年 8月31日まで	平成26年 9月 1日から 平成27年 8月31日まで
売 上 高	21,566,004	21,985,570
売 上 原 価	11,715,117	11,630,221
売 上 総 利 益	9,850,886	10,355,348
販売費及び一般管理費	9,561,996	10,171,946
営 業 利 益	288,890	183,401
営 業 外 収 益	107,113	152,386
営 業 外 費 用	80,280	24,347
経 常 利 益	315,722	311,440
特 別 利 益	53,564	114,804
特 別 損 失	3,953,376	173,233
税引前当期純利益	△ 3,584,089	253,011
法人税、住民税及び事業税	45,044	139,529
法 人 税 等 調 整 額	△ 131,805	27,625
当 期 純 利 益	△ 3,497,328	85,855

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (平成27年 9月 1日から平成28年 8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	5,644,906	10,749,043	△ 656,376	20,655,225	469,146	△ 25,955	443,191	21,098,417
当 期 変 動 額									
剰 余 金 の 配 当			△ 255,630		△ 255,630				△ 255,630
当 期 純 損 失			△3,497,328		△3,497,328				△3,497,328
自 己 株 式 の 取 得				△ 6,419	△ 6,419				△ 6,419
自 己 株 式 の 消 却		△ 656,213		656,213	—				—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					—	△ 221,659	△ 36,157	△ 257,816	△ 257,816
当 期 変 動 額 合 計	—	△ 656,213	△3,752,958	649,794	△3,759,378	△ 221,659	△ 36,157	△ 257,816	△4,017,194
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	6,996,085	△ 6,582	16,895,847	247,487	△ 62,112	185,374	17,081,222

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト (連結)

●売上高

(単位：百万円)



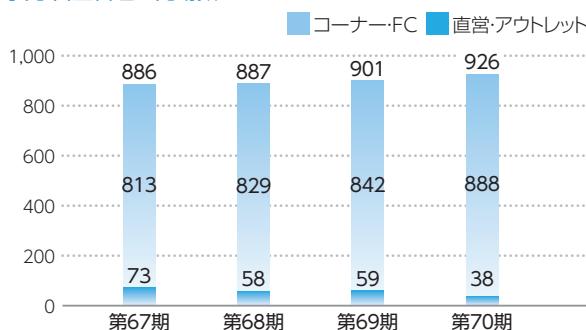
●総資産／純資産

(単位：百万円)



●小売・自主管理型売場数

(単位：店)



●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



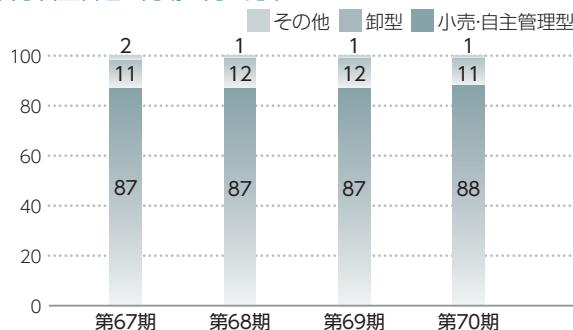
●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益

(単位：円)



●小売・自主管理型売場の売上比率

(単位：%)



※ 上記は、国内の製商品売上(輸出・不動産賃貸収入は除く)に占める小売・自主管理型売場と卸型売場の比率であります。

※ Eコマース売上は小売・自主管理型売場に含んでおります。

株式の状況

平成28年 8月31日現在

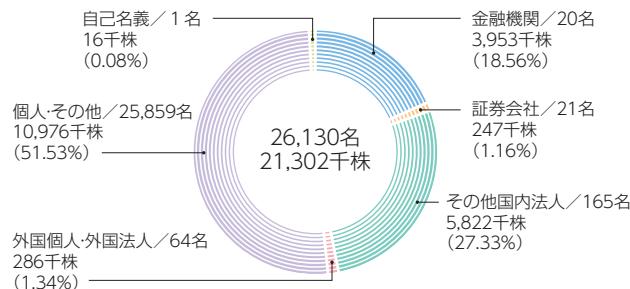
発行可能株式総数 71,977,447株
 発行済株式の総数 21,302,936株
 株主数 26,130名
 (前期末比 1,716名増)

大株主（上位10名）

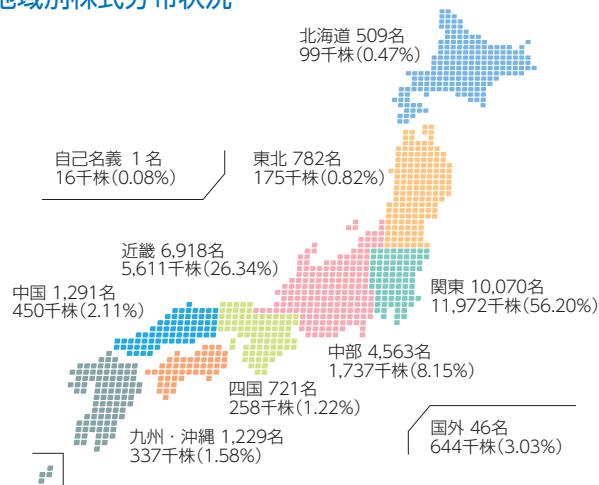
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,061	4.98
盤若 智基	585	2.75
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	558	2.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	532	2.50
日本生命保険相互会社	379	1.78
藤原 美和子	374	1.75
盤若 真美	353	1.65
株式会社大林組	330	1.55
株式会社りそな銀行	308	1.44

(注) 持株比率は、自己株式（16千株）を控除して計算しております。

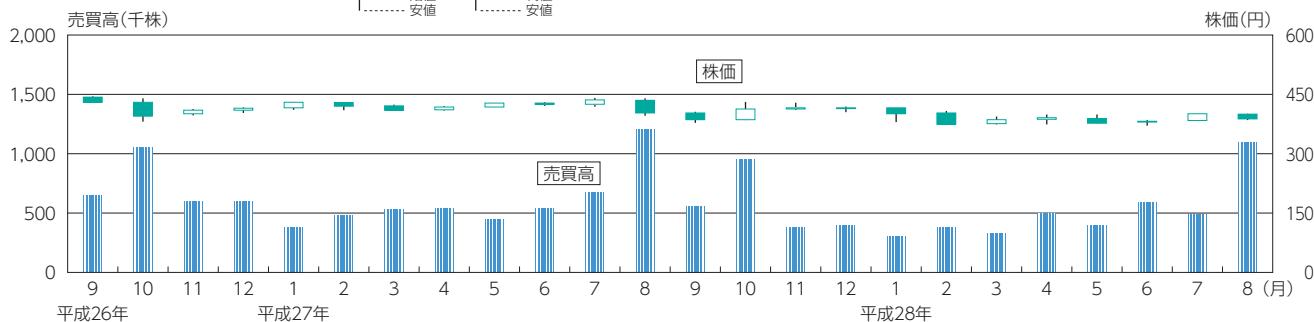
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況

平成28年 8月31日現在

設立	昭和22年 6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のAP パレル企業として、カットソーニット、布帛 シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、 その他小物雑貨等の繊維製品製造販売及び 不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業 を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号 福岡営業所 福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号
連結子会社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市 上海雅瑪都時装有限公司 本社（上海工場） 中国 上海市 (注) ヤマトマーチャンダイジング株式会社につき ましては、平成28年8月19日付で清算結了 いたしました。
当社グループの従業員数	432名（1,331名） (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は () 内に当連結会計年度の平均人員を外数 で記載しております。

役員状況

平成28年11月22日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	船 原 淳 一
取締役（社外取締役）	藤 野 勝 己
取締役（社外取締役）	岩 田 宜 子
常勤監査役	柴 原 保 夫
常勤監査役	中 田 正 樹
監査役（社外監査役）	田 口 芳 樹
監査役（社外監査役）	和 田 正 宏
常務執行役員	樋 口 敏 昭
執行役員	梅 川 実 美
執行役員	中 野 雅 敏
執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭

(注) 取締役 藤野勝己氏、取締役 岩田宜子氏並びに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じる恐れのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年 8月31日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
100株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9013（総務部）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上



クロコダイルスポーツバスタオル
クロコダイルメンズソックス 1足
クロコダイル今治タオルハンカチ

ご所有株式100株～499株



クロコダイルメンズソックス 1足
クロコダイル今治タオルハンカチ

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様
お取引の各証券会社、各取引店
○特別口座の株主様
(証券会社に口座をお持ちでない場合)

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店
みずほ証券株式会社 全国本支店
ブラネットブース(みずほ銀行内の店舗)
※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様と
もに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取
扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱い
いたします。

(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
証券コード 8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。
売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、
特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)

BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディース】

Switch Motion

【スイッチモーション】

3 DAYS
crocodile

【クロコダイルスリーデイズ】

crocodile
sports

【クロコダイルスポーツ】

ChiC CROCODILE

【クロコダイルシック】

AIGLE
DEPUIS 1853

【エーグル】

CITERA.

【シテラ】

友だち大募集中!

LINE@START!



「友だち」だけの
“お得な情報”
配信中!

新たな情報発信ツールとしてLINE@をスタートしました。ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。

AIGLE
DEPUIS 1853

エーグル公式LINE@



クロコダイル公式LINE@

